

## 学会認定・アフェレーシスナース 筆記試験 実施要綱

昨年度(2020年度)はコロナ禍で中止となりましたが、本年度は第12回「学会認定・アフェレーシスナース」の筆記試験を下記の要領で行います。

1. 期日 2021年(令和3年)11月21日(日曜日)  
{尚、講習会は前日11月20日(土曜日)試験会場と同所}
2. 時間 午前10:00～正午 (予定)
3. 場所 TKP 仙台西口ビジネスセンター  
〒980-0014  
宮城県仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル2F  
電話 022-200-2611 【試験に関する問い合わせは学会事務局へ】  
場所のご案内：  
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-sendai-nishiguchi/access/>
4. 形式 筆記試験：多肢選択式問題と記述式問題
5. 内容 「学会認定・アフェレーシスナース制度カリキュラム」の内容と前日の「講習会」の内容を中心にアフェレーシスに関わる最近の話題からも出題する。
6. 参考図書等
  1. 「同種末梢血幹細胞移植のための健常人ドナーからの末梢血幹細胞動員・採取に関するガイドライン(2010年6月30日改訂第4版)」  
(<http://www.jstmct.or.jp/jstmct/Document/Guideline/Ref10-2.pdf>)
  2. 輸血学 改訂第4版 第9章(血液成分採取) 前田平生、大戸齊、岡崎仁、中外医学社、2018
  3. 小児輸血学 第14章(小児のアフェレーシス) 大戸 齊、遠山 博、中外医学社、2006
  4. 「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」の一部改正について  
(<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/iyaku/kenketsugo/tekisei4.html>)
  5. 受験申請者には「医師と看護師によるアフェレーシスの理解と実践「末梢血幹細胞採取と成分採血」大戸 齊、室井 一男、医薬ジャーナル社の抜粋コピーを贈呈します(書籍絶版のため)。
7. その他
  - (1) 前日の講習会を受講せずに筆記試験を受けることはできません。
  - (2) 受験資格、受験料などについては「第12回 学会認定・アフェレーシスナース 受験申請の手引き」で確認してください。
  - (3) 試験の可否通知の予定日は試験当日にお知らせします。
  - (4) 試験問題や可否基準等は公表しません。
  - (5) 交通等の手配は各自にてお願いいたします。